

SAGA 2024

国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。



SAGA2024 国スポ・全障スポ

太良町実行委員会事務局だより

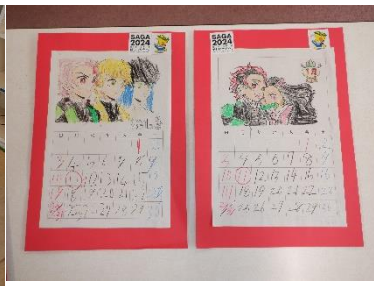
NO.2 令和3年1月



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

今年は丑年ですね。丑年生まれの方は「努力家でマイペース」何事もじっくり考えて、自分のペースで進んでいきます。温厚な性格で頭の回転が良く、面倒見の良い人が多いのでリーダーとして頼られることも多いそうです。コロナが早く終息し、町民のみなさまが健康で幸せな年となりますように・・・

12月25日（金）町内学童に出向き国スポ・全障スポの広報活動として カレンダー作りをしました。いま流行りの鬼滅の刃などのイラストを交えて自由な絵を書いたり、色を塗ったり 個性いっぱいのカレンダーが仕上がりました。



B&G 広場の改修工事が進んでいます。

グラウンドの舗装が始まりました。碎石を10センチ敷き、その上に真砂土を入れて整備するという工程です。フェンス撤去及び設置。防球ネットの新設（300.8メートル）がされる予定です。



現地視察研修

2023年に行われる鹿児島国体の会場地視察、研修を行いました。

参加者は、SAGA国スポでソフトボール競技を行う6市町のうち5市町8名が参加しました。

鹿児島県は当初2020年に国体を行う予定でしたが、コロナ感染症拡大のため延期となり佐賀県開催以降の開催地が1年ずれることを承諾し鹿児島大会は2023年に特別国体として行われます。

ソフトボール競技は、南九州市と指宿市で開催されます。



研修の様子



指宿市会場



知覧町会場

要約筆記体験教室 1月13日(水)、20日(水)、27日(水)

全障スポ(全国障害者スポーツ大会)に向け要約筆記の研修会が鹿児島市エイブルで行われました。

要約筆記とは話し手の話の内容をつかみ、文字にして伝える聴覚障害者のためのコミュニケーション保障です。

1960年代に考案され、現在は手話通訳と同様に福祉サービスとして行われています。

聴覚障害者は手話で会話ができると思いがちですが、手話は言語なので、習得するには英語と同じぐらい時間がかかるそうです。

今後も県内各所で教室を開催される予定です。

次回はR3年3月3日(水)～

小城市芦刈地域交流センターで

開かれます。

